

## 市場価格

ドル建て      ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1062.90	2023/5/22
High	1078.40	2023/5/22
Low	1016.30	2023/5/25
Close	1022.40	2023/5/26

円建て      円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4725.00	2023/5/22
High	4807.00	2023/5/22
Low	4579.00	2023/5/25
Close	4640.00	2023/5/26

ドル建て      ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1517.00	2023/5/22
High	1525.00	2023/5/22
Low	1390.00	2023/5/22
Close	1423.00	2023/5/26

円建て      円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	6717.00	2023/5/22
High	6763.00	2023/5/22
Low	6235.00	2023/5/24
Close	6433.00	2023/5/26

## ニュースエクスプレス

### コメツバンク、パラジウムの2024年予想価格を300ドル引き下げ

5月23日ロイター・コメツバンク:

- 2024年末のパラジウムの予想価格を 2000ドル/オンスから \$1700ドル/オンスに下げる
- 2024年末のプラチナの予想価格を 1250ドル/オンスから 1300ドル/オンスに上げる
- 2023年末のパラジウムの予想価格は 1600ドル/オンス
- 2023年末のプラチナの予想価格は 1150ドル/オンス

<https://www.marketinsider.com/news/latest/commerbank-lowers-palladium-forecast-by-300-for-end-of-2024-4303117/>

### 米エネルギー省、4200万ドルを水素技術促進の開発プロジェクトに

米エネルギー省はクリーンな水素の生産・貯蔵・利用の技術促進のための22のプロジェクトに対して約4200万ドルの資金を提供する。同時に1780万ドルの資金を使って北米の大学のリサーチ組合を新たに作り、州、および先住民コミュニティで送電網の強化と脱炭素化目標達成の援助を行う。

22のプロジェクトのうち、半分は光水分解(PEC)と水熱分解(STCH)の技術開発、6つは水素エネルギー損失をモニタリングし計測するセンサー技術の開発、2つは水素貯蔵に関するプロジェクト、3つは中型から大型の利用のための効率が高く、PGM 触媒量の少ない膜電極接合体(MEA)の開発のプロジェクトとなっている。

<https://www.greencongress.com/2023/05/20/232523-skst2.html>

### ジョンソン・マッセイと Hystar、水素で戦略的パートナーシップ

世界的な持続可能技術の大手、ジョンソン・マッセイ (JM) と、メルウェーのハイテク水素企業 Hystar は 3年契約を結び、グリーン水素生産の強化に乗り出す。ジョンソン・マッセイは2022年あるいは2023年終わるまでに少なくとも2社と戦略的パートナーシップを結ぶという目標を公表していた。

ジョンソン・マッセイは水電解装置の性能を左右する重要部品である膜電極接合体を提供し、Hystar製品の商業化をサポートする。両社の協力体制は2021年に始まり、ジョンソン・マッセイの提供する部品とHystarが特許を持つセル設計を使って、水電解装置スタックの開発と大量生産を目指していた。今回の契約はその第二段階となる。

<https://mathey.com/en/johnson-mathey-and-hystar-agree-strategic-partnership>

### ヘラウス、リサイクル能力拡大へ

貴金属商品の世界的大手でありPGMのリサイクルでは世界最大規模の会社であるヘラウスは、3500万ユーロかけてドイツのハーナウの本社工場のリサイクル能力を拡張する。2026年までに電解プロセスを使う生産ラインを増やし、化学薬品を使う量を減らして効率を高めて大幅に生産能力を上げる計画。ヘラウスは世界に8か所のリサイクル工場を持つが、ハーナウ工場の拡張は、3億ユーロ規模をかけた世界的な規模拡大の一環である。

<https://www.recyclingtoday.com/news/theraus-precious-metals-expands-germany-headquarters-pgm-recycling-capacity>

Translated by Kazuko OSAWA

## WPIC直近の活動

- 国際エネルギー機関によると、2022年に世界を走る燃料電池自動車は前年よりも40%増えて7万2000台を超え、中でも最も普及が進んだ分野は60%増えた燃料電池トラックとなった。燃料電池自動車の普及には水素バリューチェーン全体を通じた協力体制が欠かせない。トヨタ自動車、フォード、ルノー、GWMなど大手自動車メーカーは燃料電池自動車に注力し、輸送の脱炭素化に不可欠なプラチナベースの水素技術協力体制で成長加速。詳しくはプラチナ豆知識「水素エコシステムの一体化」-2023年5月24日をご覧ください。  
[https://platinuminvestment.com/files/sixtysec/WPIC\\_60seconds\\_Integrated\\_hydrogen\\_solutions\\_05\\_24\\_2023.pdf](https://platinuminvestment.com/files/sixtysec/WPIC_60seconds_Integrated_hydrogen_solutions_05_24_2023.pdf)



@wpiicjapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPIICの投資勧誘を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。